

日時：2020年4月18日（土）10:00～12:00

場所：ZOOM（テレビ会議）

参加者：役員（候補者）、および傍聴者

【役員（候補者）】

吉原英文（会長）、山口雅之（副会長）、藤田宗久（自主防）

相田伸久（環境整備）、小西博子（地域美化）、山上礼子（グリーンバンク）

宮澤佳子（温室活用）、奥田伸江（映画）、日高卓（生活支援ボランティア）

郷千恵子（暮らしの応援隊）、山口和美（健康推進）、村越信子（敬老会）

山崎典子（広報）、鳥屋真紀（地域交流）、川原徳重（会計）、野村桂子（総務）

1. ZOOMの説明（吉原より）

【簡単な説明】

- ・ZOOMの画面説明（マイク、ビデオ、参加者、画面共有、チャット）
- ・名前の変更（自分の名前を正しく表示する）
- ・「手を挙げる」の説明。

【基本的ルール】

- ・マイクは発言する時以外は「ミュート」にする。
- ・ビデオはなるべくONにする。
- ・発言したいときは「手を挙げる」

※ただし、慣れない内は上記のルールを全て無視してもOKとする。

2. 環境整備に関する報告（サービスセンター）

サービスセンターの担当者から説明を受ける。

【要望】

- ・ゴミステーションに掃除に使える雨水タンクが欲しい。（日高）

3. 総会に関する検討

案1：テレビ会議を使った簡易的な総会を開催する。

ダイヤランドホールに少人数（20名）程度のみ集め、他はテレビ会議の参加で総会を開く。

その様子を録画し、議案書と共にホームページ上で公開する。

この情報をダイヤランド会員誌「枉顧」に同封する。（委任状のハガキも同封）

委任状が必要数集まった時点で総会成立とする。

案2：総会を開催しない。

総会さえ開催が難しい状況の中、それ以外の活動を行うのは現実的には不可能である。

したがって今期はもう総会を開催しないこととする。

どうしてもやらざるを得ないもの、やらなければ損失が出るもの以外は行動しない。

何が必要不可欠なものであるかは、テレビ会議などを使って皆んなで話し合ってから決める。

以上